

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	やまこの学校
事業主体 (連絡先)	やまこの学校 〒399-8303 長野県安曇野市穂高 5971 番 1 号 TEL090-4464-9771
事業区分	③ 教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	634,998円 (うち支援金 473,000円)

事業内容

- 1 連続講座開催
座学から始まり、卵を付けてから飼育・管理、繭の収穫、作品の制作までの一連を教えた。
- 2 体験講座 出前講座
学校や市民講座に出前し、市民や小中学生、大学生などに講義や体験を実施した。
- 3 天蚕飼育林整備
安曇野市穂高有明 3131 番地ほかの天蚕林整備を随時おこなった



事業効果

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

- 1、連続講座参加者のアンケートで50%の参加者から「ぜひまた参加したい」残り50%からは「都合が付けばまた参加したい」の評価を得た。
- 2、信濃毎日新聞、市民タイムス、NHKなどでとりあげられ、参加者のみならず広く一般に天蚕の周知を図ることができた。
- 3、学校関係でも天蚕ワークショップなどを取り入れる動きが出てきている。
- 4、講座に参加した繊維関係メーカーが新たな製品開発に挑戦するなど、天蚕製品の可能性が広がった。
- 5、天蚕センター入場者数が前年同区間比20%増加、「安曇野天蚕振興会」(天蚕センター)の広報に寄与した。(4月~11月入場者計 H24年 2,747人→H25年 3,346人)

【目標・ねらい】

- 天蚕の知識を得る (座学)
- 天蚕に親しむ (飼育体験)
- 繭から製品を作る (制作体験)
- 広く一般に周知する (広報)
- 里山を整備して環境を整備する (飼育林の保全)

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

- 1、連続講座の開催により、市民の天蚕への理解を深める。
- 2、体験講座、出前講座などより多くの市民や小中学生、大学生などに天蚕を知っていただく。
- 3、天蚕飼育農家希望者に、各種指導をおこない、後継者を育成する。
- 4、連続講座終了者に里山整備に参加していただき、環境整備に関わっていただく。
- 5、天蚕関係者のうち高齢の方の記録VTRを制作、貴重な歴史や体験を後世に継承する。
- 6、天蚕に関する書籍発行をめざし、資料を収集し、写真撮影などをすすめる。
- 7、広報につとめ、新聞・TVなどのメディアに情報を提供する。